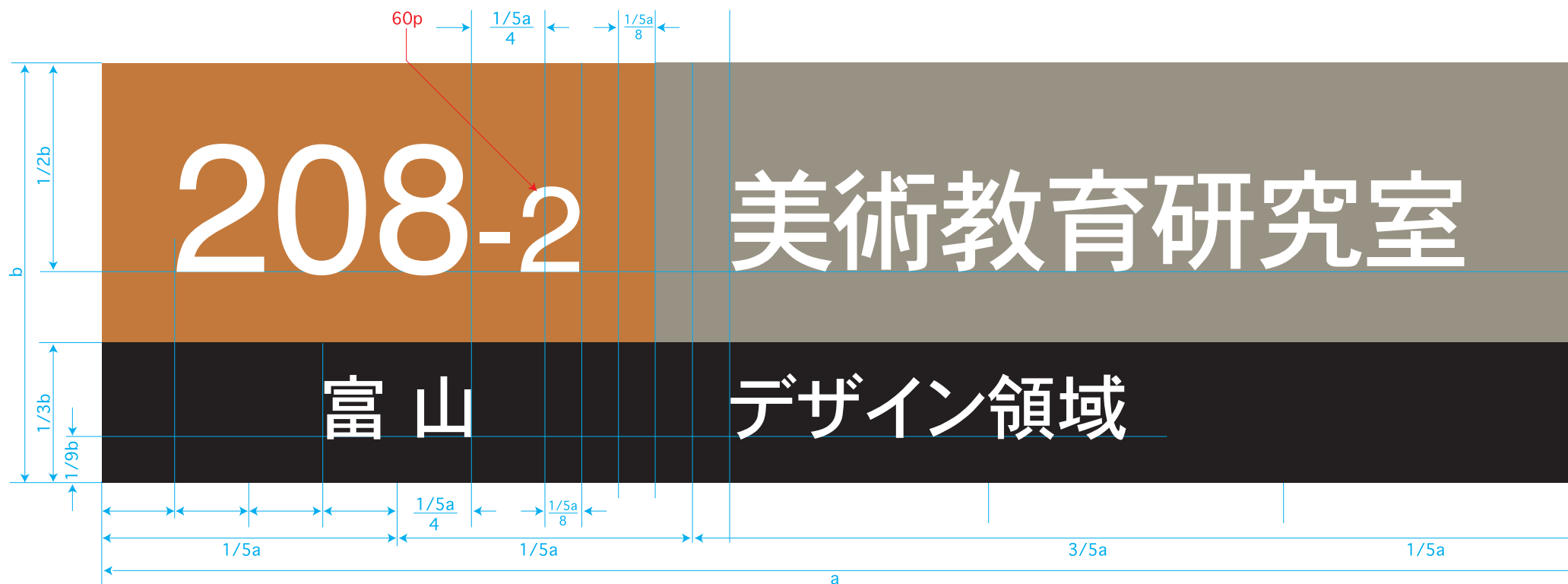




※ 氏名の間隔は半角アキ, 教室番号(主番)のオシリ揃え(B面の場合は教室番号のアタマ揃え)

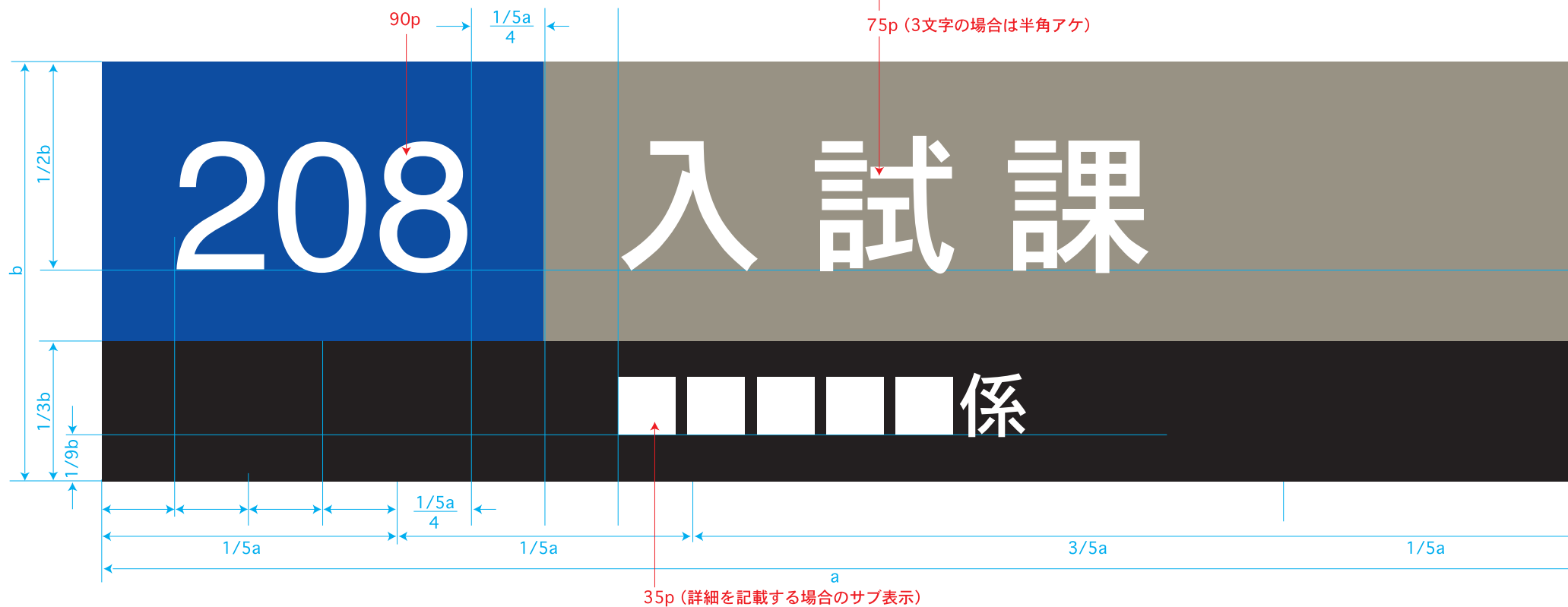
※ 教室名(公式)とサブ名(通称)とはアタマ揃え (B面の場合は教室番号のオシリ揃え)



※ 氏名の間隔は半角アキ, 教室番号(主番)のオシリ揃え(B面の場合は教室番号のアタマ揃え)

※ 教室名(公式)とサブ名(通称)とはアタマ揃え(B面の場合は教室番号のオシリ揃え)

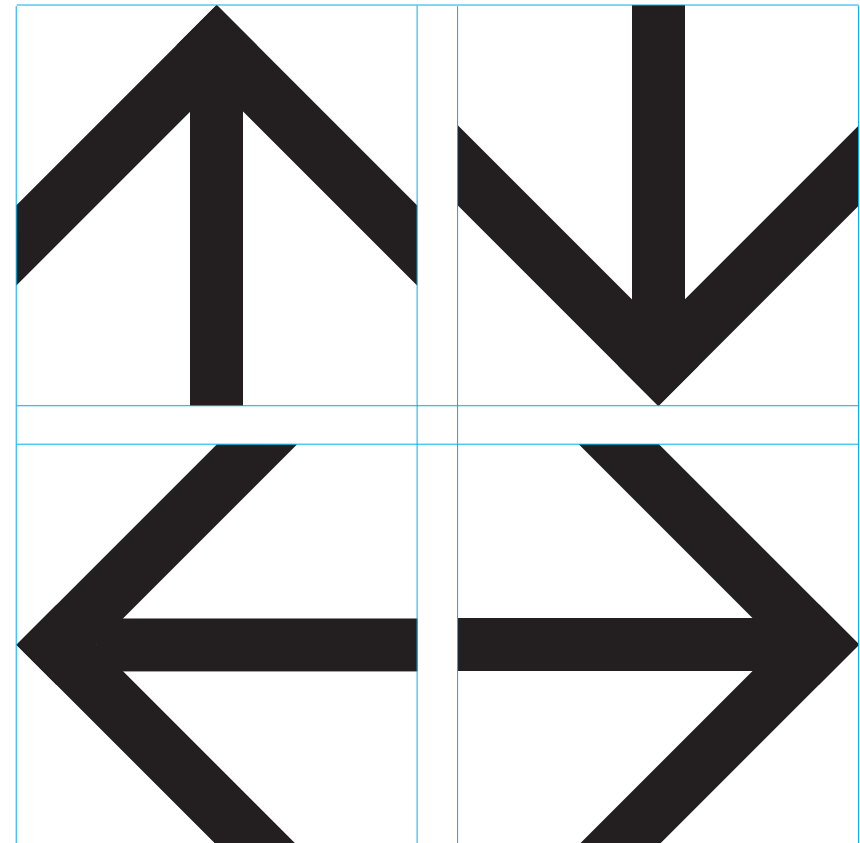
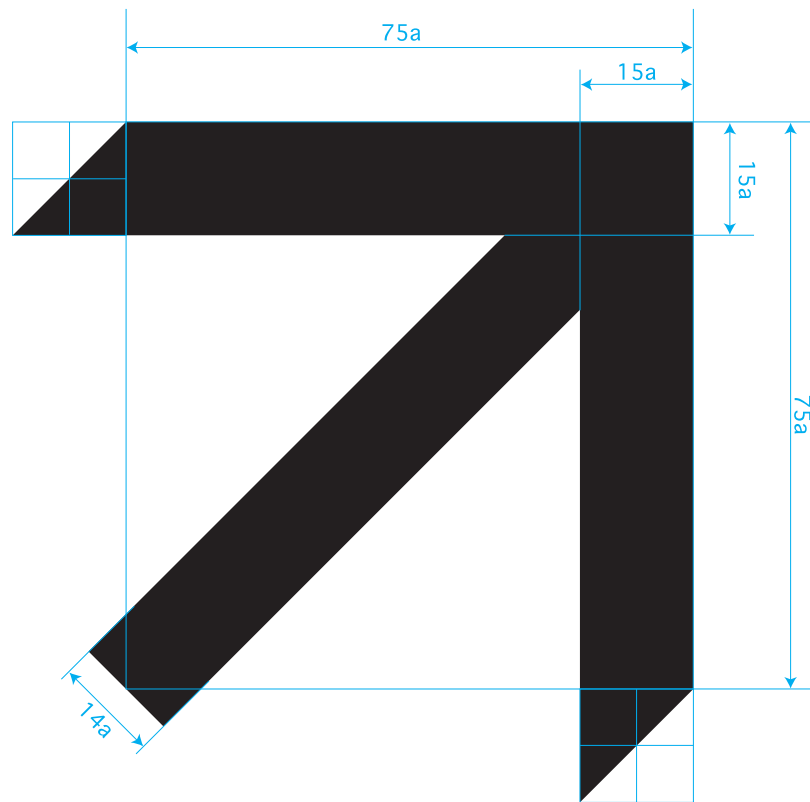
法人運営課



※ 氏名の間隔は半角アキ, 教室番号(主番)のオシリ揃え(B面の場合は教室番号のアタマ揃え)

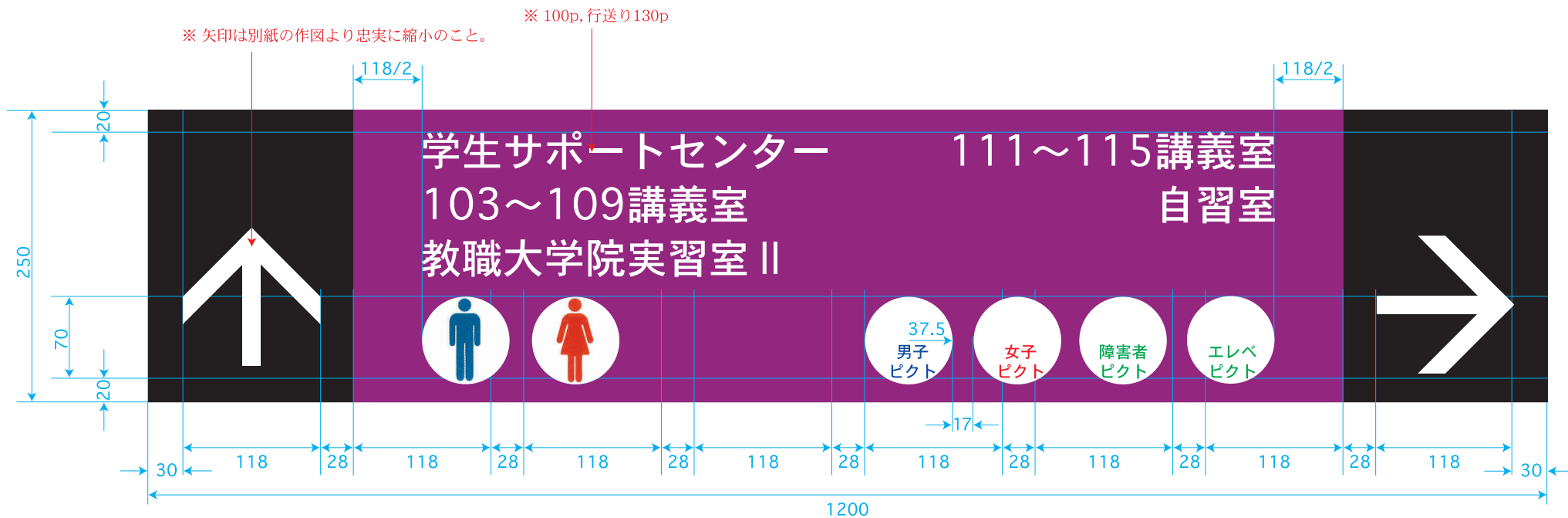
※ 教室名(公式)とサブ名(通称)とはアタマ揃え (B面の場合は教室番号のオシリ揃え)

たかが「矢印」ですが、注意深く見ると多様な形状があることに気がきます。
今後のサイン計画で、形状のバラつきが出ると統一感が損なわれます。
上下左右いかなる展開でもモジュール合せが容易な「矢印」を設計しました。

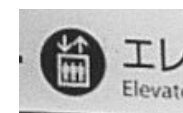


今回の設計は第一共通棟の一部ですが、
 今後に派生すると思われる誘導サインが場当たりのにならないように、
 汎用性のあるフォームの設計としました。
 このフォームのヴァリエーションとして、次に示す「案内サイン」があります。

C 50
 M100
 Y 15



※ ピクトマークは上記の形状の標準品, 色は男=紺, 女=赤。



※ ピクトマーク(障害者, エレベータ)は上記の形状の標準品。
 (上記では色面が逆。上記は円形での配置見本)
 色は障害者用=緑, エレベータ=黒。

「誘導サイン」と同じモジュールのデザインです。
今後、同類の案内サインが必要が出た場合も、
同モジュールを用いることで、容易に設計ができます。

